

議案第1号 令和6年度事業実績について

令和6年度事業実績について

1 概要

令和7年1月24日閣議決定された「令和7年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」の令和6年度の経済動向によると、我が国経済は緩やかな回復を続ける一方、現在、長きにわたったコストカット型経済から脱却し、デフレに後戻りせず、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」に移行できるかどうかの分岐点にあるとされています。

こうした中、当センターでは、高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会の確保及び組織的提供を行って、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として事業を実施し、令和6年度の主な実績は次のとおりとなりました。

令和6年度の請負・委任の受託金額は前年度比6.2パーセント増の15億2,870万2千円、京都府シルバー人材センター連合会の実施事業所として実施している派遣の受託金額は前年度比0.4パーセント減の2億1,823万6千円、合計で前年度比5.3パーセント増の17億4,693万8千円となりました。

また、令和6年度の請負・委任の受託件数は前年度比4.3パーセント減の9,055件（各月件数の12箇月分集計だと24,199件、以下「月単位」という。）、派遣の受託件数は前年度と同一の341件（月単位1,561件）で、合計で前年度比4.2パーセント減の9,396件（月単位25,760件）となりました。

一方、令和6年度末の会員数は前年度比0.1パーセント（6人）増の5,078人（男性会員3,063人、女性会員2,015人）で、平均年齢は75.4歳、会員の粗入会率は1.0パーセントとなりました。

また、請負・委任の令和6年度の就業状況につきましては、就業延人員は前年度比0.3パーセント増の292,055人、就業実人員は前年度比1.1パーセント（36人）増の3,248人、就業率は前年度比0.7パーセント増の64.0パーセントでした。

以上の請負・委任に派遣を合計した令和6年度の就業状況につきましては、就業延人員は前年度比0.1パーセント増の331,324人、就業実人員は前年度比0.2パーセント（8人）増の3,460人、就業率は前年度と同一の68.1パーセントでした。

なお、当センターの子どもの一時預かり保育施設「ばあばサービス ピノキオ御所南」は、令和6年度末で閉所しました。

2 事業報告

(1) 受託事業

臨時的かつ短期的な請負・委任による就業又はその他の軽易な業務に係る請負・委任による就業の事業におきましては、令和6年度から配分金見積基準最低単価並びに剪定及び除草作業の配分金見積基準単価を改定しました。

なお、当センターの子どもの一時預かり保育施設「ばあばサービス ピノキオ御所南」は、紫明事務所への「ばあばサービス ピノキオ」の移転により代替機能の役割を終えたことから、令和6年度末で閉所しました。

受託金額の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
請負・委任受託額 (百万円)	1,298	1,335	1,440	1,529

(2) 独自事業等の推進

就業機会の拡大、自主財源の確保及び地域貢献を果たすことができる事業の推進及び新規事業等の検討に努めました。

(3) 職業紹介事業

平成26年度から、臨時的かつ短期的な雇用の紹介又はその他の軽易な業務に係る雇用の紹介は、有料で実施しています。

有料職業紹介の状況 (令和6年4月～令和7年3月)

企業からの求人件数	企業への紹介件数	企業へ就職した件数
16	16	16

(4) 労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な派遣又はその他の軽易な業務に係る派遣におきましては、受託金額及び就業実人員は前年度を下回りました。

受託金額の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
派遣受託額 (百万円)	184	194	219	218

(5) 講習会の開催

講習会の実施状況（令和6年4月～令和7年3月）

講習会名	内容	実施日	講習延数(回)	受講延数(人)
福祉・家事援助初級研修	・会員としての心構え ・仕事の留意点	毎月第2・4木曜	23	81
安全就業講習	・剪定・除草就業会員を対象とした安全講習	4/25	1	37
		3/6	2	31
		3/10・11	2	37
クラウドサービス説明会	・クラウドへの接続方法 ・サービス内容の詳細について	5/24、6/13・26	3	42
福祉・家事援助健康講座	・誰でもできる3B体操で体喜ぶ健康づくりを！	6/19・21	4	70
福祉・家事援助掃除研修	・仕事に役立つ！お片付け&お掃除セミナー	7/23・24	4	77
筆耕講習	・宛名書き ・賞状書き	7/24、8/14・28 9/11・25、10/9・23 11/13・27、12/11 1/29、2/12・26 3/13・26	15	126
福祉・家事援助料理研修	・お洒落な魚料理を簡単に	10/11・17・18	3	48
高齢者虐待防止講習	・高齢者虐待防止法の理解等	11/12・13・14	3	76
福祉・家事援助中級研修	・いつまでもおいしく食べるために～お口の変化を知ってオーラルケアを予防しましょう～	12/4・5	4	84
人権研修	・差別とは何か？ ・身のまわりにある差別	12/20	1	28
子育て支援講習	・子どもとの関わり方、保護者との接し方 ・現代の保育事情	2/18・20・25・26	4	48
子育て就業会員講習	・子どもの虐待についての基礎講習 ・救急救命講習	3/18・24	2	42

(6) ボランティア活動等の推進

地域班の一部の地区では清掃ボランティアを実施し、福祉・家事援助サービス職群班では社会福祉法人2団体へのタオル寄贈のボランティアを実施しました。

(7) 就業体験等の実施

ちまき作りの就業を体験する機会を設け、就業会員の拡大を図りました。

(8) 普及啓発活動の推進

ア イベント等での取組

区民ふれあいまつり等のイベントで、会員がPRチラシ等を配布しました。

イ 会員の日常的取組

職群（福祉・家事援助サービス）班所属会員が、1人あたり1回3枚のビラを近隣及び知人等に配布しました。

ウ 関係機関等での取組

当センターのPRパンフレット等を配置する団体の拡大に努めました。

エ マスコミ媒体の利用

山科駅前地下道にA0サイズの内照式看板広告を掲出しています。

オ インターネットの利用

インターネット上のホームページを通じ、シルバー人材センターの事業理念、目的及び仕組など各種情報の提供を行っています。

(9) 就業開拓活動及び受注対応体制の強化

ア 関係機関を通じた開拓

京都市をはじめとする公共機関に対し、新規発注及び市民への利用勧奨の要請を行いました。

イ 就業開拓員による開拓

就業開拓員が民間企業、各種団体及び事業所へ直接訪問して就業開拓活動を行いました。

ウ 会員による開拓

会員が近隣、知人等にシルバー人材センターへの発注の声掛けに努めました。

エ マスコミ媒体の活用

臨時入会説明会開催の周知と併せて、当センターへの仕事の発注を呼び掛ける広告ビラを京都新聞に封入しました。

オ 発注者へのフォロー

職員が電話、訪問等により、発注者の意向等を確認しながら、就業の継続及び増加に努めました。

カ 受注対応体制の強化

就業相談会の開催、地域班及び職群班の活動などを通じて、会員の就業意向の把握に努めました。

(10) 相談及び情報提供

就業、講習及びボランティア活動等に係る高齢者からの相談に応じ、情報提供を行いました。

(11) 安全・適正就業の推進

ア 安全就業の取組

就業現場の安全パトロール及び安全講習を実施したほか、就業会員にヘルメット等の安全防具及び飛び石防止ネットの貸出を行うなど、事故の未然防止に努めました。

イ 安全意識の向上

職群班での会議及び研修会で就業会員の安全就業意識の向上を図る一方、令和6年9月24日、中京警察署の協力により、二条自動車教習所で自転車安全講習を実施し、会員の交通安全意識の向上に努めました。

ウ 適正就業の推進

会員就業基準を基に就業会員の交代を実施するなど、長期同一就業の解消及び未就業会員への就業提供に努めました。

エ 就業形態適正化の推進

法令に則った就業の実施のため、就業の見直し等を推進しました。

オ 事故保険金支払状況（令和6年4月～令和7年3月）

区分	人的事故		物的事故	
	件数	主な事故内容	件数	主な事故内容
就業中	9	<ul style="list-style-type: none"> ・つまづいて転倒し、手指骨折 ・つまづいて転倒し、ひざ裂傷 ・蜂に刺され、手指炎症 ・くぼみで転倒し、足首骨折 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈機で小石を飛ばして、ガラス破損 ・トイレの目皿を落下させ、破損 ・剪枝を落下させ、ガラス戸破損
就業途上	4	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で転倒し、頭部打撲 ・足を滑らせて転倒し、足首骨折 ・階段から落下し、骨折 	/	

(12) 調査研究

法・制度の変更に適確な対応をし、事業の一層の効率的運営を図るため、行政機関及び政令指定都市をはじめとする各シルバー人材センターとの情報交換を行うなど、調査研究に努めました。

(13) 定期総会、理事会及び専門委員会の充実・強化

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の改正により令和7年4月から公益法人制度が一部変更されることへの準備に務めました。

(14) 会員の増強

毎週金曜日の午前10時から本部、東部支部及び北部支部で開催している通常の入会説明会に加えて、交通至便な会場で臨時入会説明会を計6回実施し、さらに、令和7年1月から3月までを入会促進キャンペーン期間として入会促進の取組を集中的に実施するなど、会員増強の取組を強化した結果、会員数は前年度より6人（0.1パーセント）増加しました。

なお、臨時入会説明会参加者を除く入会説明会の1回あたり平均参加者は21.7人（本部9.7人、東部支部6.5人及び北部支部5.5人）で、前年度よりも1回あたり平均参加者は0.2人（0.9パーセント）減少しました。

(15) 会員組織の充実・強化

ア 地域班の強化、活性化

地域班では、「シルバーだより」の配布、ボランティア活動、会議の開催などの地域班活動に加え、区民まつり及び各種イベントでのPRビラの配布などの普及啓発活動に取り組みました。

(7) 各地区会議開催状況 (令和6年4月～令和7年3月)

本部		東部支部		北部支部	
地区	回数	地区	回数	地区	回数
中京区	4回	東山区	7回	北区	2回
下京区	5回	山科区A	5回	上京区	0回
南区	0回	山科区B	6回	左京区A	5回
右京区A	5回	伏見区A	0回	左京区B	6回
右京区B	0回	伏見区B	0回		
右京区C	0回	伏見区C	0回		
西京区A	0回				
西京区B	7回				

(イ) 全体会議開催状況 (令和6年4月～令和7年3月)

開催年月日	会議名	内容
令和6年 5月27日	委嘱状伝達式 地区長会	・今年度の地域班活動について ・定期総会について
7月19日	地区長会	・各区ふれあいまつりについて ・クラウドサービスについて
9月13日	地区長会	・街頭啓発について ・フリーランス新法について
11月15日	地区長会	・クラウドサービスについて ・人権研修について
令和7年 1月17日	地区長会	・会員紹介キャンペーンについて ・会員理事候補者について
3月21日	地区長会	・令和7年度地域班活動について (討議) ・令和7年度の地域班の役員体制について

イ 職群班の組織化、活性化

職群班では、会員への講習や会議を通じ、職群班活動に務めました。

職群班会議開催状況（令和6年4月～令和7年3月）

職 群 班 名	会 議 名	実 施 日
福祉・家事援助 サービス班 (KSR)	総会	4/7
	ブロック長研修会	12/16
	運営部会議	4/18・5/17・6/17・7/17・8/19・9/19 10/22・11/18・1/21・2/14・3/17
	ブロック長会議	4/26・5/27・6/25・7/26・8/28・9/27 10/28・11/26・12/16・1/30・2/26・3/25
子育て支援	全体会議	4/22・5/21・6/20・7/18・8/23・9/17 10/21・11/20・12/19・1/24・2/17・3/18

(16) 事務局体制の充実・強化

ア 職員の資質向上

各所属で職員の接遇について基本の確認を行うなど、職員の資質向上に努めました。

イ 事務の効率化の推進

事務の効率的推進のため、事務機器の入替を行いました。

ウ 継続性の確保

事務局の継続性に必要な人員体制を確保するため、職員の新規採用を行いました。

エ 会員の活用

就業開拓、地域班等に係る業務の一部を会員に委託しています。

(17) 施設の充実・拡充

事務所の移転及び設置の検討に努めました。

(18) 財政基盤の安定・強化

支払が滞っている発注者への直接訪問など、未収金の発生を防止するための対応に努めました。

(19) 介護予防・日常生活支援総合事業

職員が地域包括支援センター等で周知を行うなど、受託の拡大に努めました。

受託状況

年 度	受託件数	受託金額
令和6年度	28 件	3,425 千円
令和5年度	36 件	3,967 千円